

自閉症 親からの自立

～高齢化する社会で～

今、団塊の世代が後期高齢者となる中、社会保障費の増大、医療・介護サービスの逼迫、介護・医療人材の不足などが大きな社会課題となっています。障害者福祉制度は、2003年に「支援費制度」が導入され、障害者自らがサービスを選択でき、事業所との契約を結ぶことによってサービスを受けられるようになりましたが、今も、高齢になった親が子を支援している状況は少なくありません。親に依存しない、親も犠牲にならない、親亡き後も安心して暮らしていくための仕組み作りが急務と言えます。本フォーラムでは、自閉スペクトラム症の方の「親からの自立」をどう支援していくのか、専門家と支援者の方々と現状や情報を共有しながら、解決策を模索していきます。

日時

2025年11月30日(日)

開場：正午 開演：午後1時
終演：午後4時30分(予定)

会場

なら100年会館
中ホール

奈良市三条宮前町7-1

●JR奈良駅より徒歩約5分



会場参加型・無料・定員400名

※ライブ配信・アーカイブ配信の予定はありません

プログラムと出演者

講演・対談

門 眞一郎

児童精神科医
NPO法人発達障害サポートセンター ピュア 理事

田中 智子

佛教大学社会福祉学部 教授 京都市社会福祉審議会 委員
三重県障害者施策推進協議会 委員

対談テーマ

「どうする!？」
当事者と家族の幸福追求」

シンポジウム

「超高齢社会
親と子の幸せな自立に向けて」

パネリスト

山岡 亨 社会福祉法人奈良県手をつなぐ育成会 理事長

大谷 健太郎 社会福祉法人いこま福祉会「かざぐるま」施設長

島岡 義典 奈良県福祉保険部障害福祉課 課長

家族・保護者 NPO法人奈良県自閉症協会 会員

門 眞一郎

田中 智子

※出演者に変更が生じた場合は、NHK厚生文化事業団のホームページでお知らせします。

参加申し込み

ウェブ

●NHK厚生文化事業団のウェブサイトから
<https://www.npwo.or.jp/info/32507>



はがき

- (1)お名前・ふりがな (2)郵便番号・住所
- (3)電話番号 (4)メールアドレス(ある方のみ)
- (5)参加人数(最大4名まで) (6)同行者名
- (7)同行者の住所が異なる場合は、同行者の郵便番号・住所・電話番号・メールアドレス(ある方のみ)をご記入のうえ、下記までお送りください。
- (8)個別の対応が必要な場合など連絡事項がある場合はご記入ください。

▶宛先：NHK厚生文化事業団

「奈良・自閉症フォーラム」係

〒150-0041 東京都渋谷区神南1-4-1 第七共同ビル

締め切り

はがき ■11月21日(金)必着
ウェブサイト ■11月28日(金)午後5時

※先着順に受け付け、定員に達し次第締め切ります。

▶参加者には、個別の入場者ID番号等が入った「参加証」をメールでお送りします。当日、受け付けで画面かプリントアウトしたものをご提示ください。メールの無い方には、封書で入場整理券を郵送します。

※同行者の住所が異なる場合は、それぞれの住所へ郵送します。

※個人情報(は適切に)管理し、本フォーラムについての連絡のみに使用いたします。

お問い合わせ

NHK厚生文化事業団
「奈良・自閉症フォーラム」係

電話 03-3476-5955 (平日 午前10時～午後5時)

メール nhkh36@npwo.or.jp ※件名に「奈良・自閉症フォーラム」と入れてお問い合わせください。